

採用活動におけるインターンシップの重要性について

上田職業安定協会では、インターンシップ推進事業に取り組んでおり、今年度は、「上田商工会議所インターンシップ」として、3社の事業所にご協力頂き、5日間のインターンシップを実施しました。参加した学生からは、「今まで自分には無理だと思い、見ようともしていなかった業界の仕事を体験し、やってみないとまで思えた」などの感想が寄せられました。



(測量体験)



(地質調査体験)

また、10月11日付の信濃毎日新聞にも掲載されたように、採用活動においてインターンシップの重要性が増しており、有望な学生に早期に接触するにはインターンシップは欠かせない状況になりつつあります。

実際、上田地域内でも昨年のインターンシップ参加学生が採用選考を希望し、早期に今年度の採用が充足したという事例も聞いております。

一方で、事業所採用担当者からは、インターンシップを実施してみたいが、どんな風を実施したらよいかわからない、学生の応募が来ない、受け入れる余裕がない、、等のご意見があることも承知しております。上田職業安定協会では、インターンシップに関してのご相談を随時受け付けておりますので、是非ご相談下さい。

～昨年度実施した「インターンシップ成果報告会」から～

<企業の報告>

- 今まで興味を持ってもらえなかった学生に興味を持ってもらえた
- 学生を受け入れたことで、社内の活性化が図れた（元気な学生にパワーをもらった）
- 自社のPRにもなるので、学生へのイメージアップに繋がった
- 採用に繋がる場合、双方にとってミスマッチを防ぐことができる 等

<学生の報告>

- 自分の就職先についての選択肢が広がった
- 自分がどんな仕事に向いているか気づくことが出来た 等

上田職業安定協会 0268-22-4500
E-mail : syokugyou1@ucci.or.jp
インターンシップ推進員 山本